

蒲田駅東口駅前地区市街地再開発準備組合への改組について

1 経緯

蒲田駅東口の蒲田五丁目15番、16番、17番街区においては、地権者等の皆様により、建物の建替え、共同化を推進すべく「蒲田駅東口駅前地区共同ビル化事業検討会」を平成29年5月に設立し、検討を進めてきた。

この度、事業化に向け、計画立案など更なる検討の深度化を図ることを目的とした「準備組合」へ改組することが、令和2年3月17日の臨時総会において承認された。

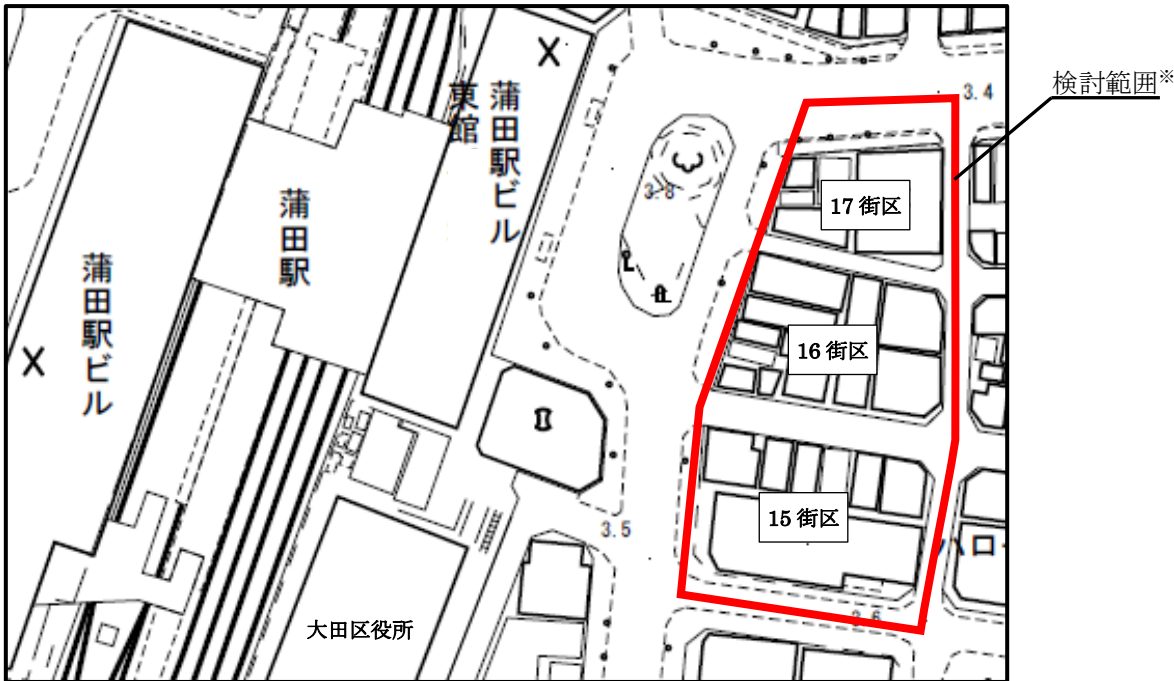
2 事業の概要（予定）

- ◇事業の種類：第一種市街地再開発事業
- ◇検討地区：大田区蒲田五丁目15番、16番、17番
- ◇検討面積：約0.6ha
- ◇地権者等数：18人

（注）事業の概要については確定ではなく、事業の進捗により変更となる可能性がある。

3 区の対応

準備組合に対し、蒲田のまちづくりとの整合性を図りながら、より多くの地権者の合意形成が進むよう働きかけるとともに、周辺住民の皆様の事業に対する理解が一層進むよう、指導、支援等を実施する。



※準備組合が事業化の検討を進めている範囲